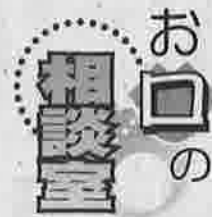


異常の“真犯人”取り除く

【問い】 歯科医院に行くと治療してほしいところ以外も治療されることがあります。口の中の治療に終わりはあるのでしょうか。（佐世保市、28歳男性）



「奥歯がない」というかみ合わせの異常にあります。従って治療は前歯のかみ合わせと歯周病だけでなく、奥歯のかみ合わせの治療も必要となります。このように原因という「犯人」の陰に「真犯人」がいることとなります。

【答え】 患者さんが来院するときは「外れた」「腫れた」「痛い」「しみる」「入れ歯が合わない」などの症状がある場合が多いようです。これらの症状の原因として、むし歯、歯周病、かみ合わせなどが存在します。その原因を取り除き、元の状況に戻すことが歯科本来の役目です。

社会において環境が悪ければ、治安が悪くなるように、口の中の環境が悪ければ不安定になり、良い状態を保つことが難しくなります。そこで日々、環境の整え方を改善していくことが最も重要になります。かかりつけ歯科を受診し、その方法を聞いてください。

1回の治療で原因の除去を行います、終了できることもあります。多くの場合は「原因の原因」が存在します。例えば「前歯がグラグラする」という奥歯のない患者さんの場合、前歯がグラグラする原因は「前歯でしかかめない」というかみ合わせの異常と、それによる歯周病の進行です。しかしその原因の原因は

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-1860、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

治療に終わりは？



回答者
佐世保市若菜町
太田 信敬
太田歯科診療所 歯科医師